

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	中国財務局長
【提出日】	平成23年5月23日
【事業年度】	第127期（自平成22年1月1日至平成22年12月31日）
【会社名】	大和重工株式会社
【英訳名】	Daiwa Heavy Industry Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田中 保昭
【本店の所在の場所】	広島市安佐北区可部一丁目21番23号
【電話番号】	(082)814-2101(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長兼経理部長 桑田 豊幸
【最寄りの連絡場所】	広島市安佐北区可部一丁目21番23号
【電話番号】	(082)814-2101(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長兼経理部長 桑田 豊幸
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年3月31日に提出しました第127期（自平成22年1月1日至平成22年12月31日）の有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

3 配当政策

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第4【提出会社の状況】

3【配当政策】

（訂正前）

当社は、株主の皆様に対する継続的な利益還元を重要課題のひとつと考えており、安定的な配当に配慮し、経営成績に応じ
て行うことを基本としております。

しかしながら、当期につきましては、平成22年2月12日に発表しました「平成21年12月期決算短信」での次事業年度の業績
見通し、並びに平成22年11月12日発表しました「平成22年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり純損失を
計上いたしましたことから、株主配当につきましては、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきますと存じます。

また、次期の配当につきましても、市場環境及び業績見通しを勘案した結果、誠に申し訳ございませんが、無配を予定して
おります。

（訂正後）

当社は、株主の皆様に対する継続的な利益還元を重要課題のひとつと考えており、安定的な配当に配慮し、経営成績に応じ
て行うことを基本としております。

また、当社は中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としており、これらの剰余金の配当の決定
機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。

当期の配当金につきましては、厳しい外部環境により減収・減益となり、当期純損失を計上いたしましたことから、誠に遺
憾ではございますが、無配とさせていただきますと存じます。

内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、今まで以上にコスト競争力を高め、市場ニ
ーズに応えるための資金として有効な投資を行い、中長期的な業績の向上につながるものとしてまいりたいと考えており
ます。

なお、当社は、「取締役会の決議によって、毎年6月30日を基準日として中間配当をすることができる。」旨を定款に定めて
おります。